



ウミネコの被害防止に ご協力ください。

区内でウミネコの飛来が見られるようになり、
鳴き声や粪などによる被害が発生しています。

具体的な被害

- 一晩中鳴き声が響き、眠ることができない。
- 粪が落ちてきて道路などが汚れる。
- 粪や羽などで洗濯物が汚れてしまい、
干すことができない。



ウミネコの被害を防止するためには、
事前の対策が重要です。



中央区

対策はこちら

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



ウミネコの被害

4月から8月の繁殖期になると群れで飛来し、緑化したビルの屋上などに巣を作り、産卵・繁殖して周辺へ被害を及ぼします。



ウミネコ成鳥



ウミネコの卵



被害防止策

ウミネコの被害を防ぐには、

- 定期的に屋上を点検する。
- 緑化された場所に防除網を設置する。
- 卵やヒナがいない巣や巣材を撤去する。



ウミネコ幼鳥

などの対策が有効とされています。

また、ウミネコは「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」(鳥獣保護管理法)等により、むやみに捕獲したり、卵を採取したりすることが原則、禁止されています。

そのため、**巣が作られる前の対策が重要となります。特に繁殖期(4月から8月まで)の間は、定期的に屋上を点検し、巣が作られていないか確認することが大切です。**

問合せ先

中央区役所環境土木部環境課生活環境係 電話: 03 (3546) 5403